

安達太良山

安達太良山は、その特徴的な稜線と植物の美しさから日本の「百名山」の一つとして知られる標高 1,700 メートルの山です。50 万年から 20 万年前の火山活動によって形成された山塊の一部である安達太良山は、今日でも活火山です。

安達太良山の斜面で最も目立つ花はシャクナゲとツツジです。6 月から 7 月にかけて、数十品種が淡黄色や鮮やかな深紅などさまざまな色の花を咲かせます。10 月になると紅葉で山が真っ赤に染まります。

薬師岳パノラマパークと山頂へと続くトレイル

あだたら山ロープウェイを使えば山の中腹にある薬師岳パノラマパークまで 10 分で到着します。パノラマパークからは、西に山頂、北西に籠山と鉄山、東に二本松市と阿武隈川の景色を眺めることができます。ロープウェイは 4 月から 11 月までの「グリーンシーズン」のみ営業しています。それ以外の時期派、冬山経験者以外の登山は非推奨です。

薬師岳パノラマパークから山頂までの 2.4 キロメートルのルートは、徐々に勾配がきつく

なる坂道を通ります。風が強い場合もありますが、特別な装備を必要としない 75 分ほどの穏やかなハイキングとなります。山頂からは、南の和尚山、北の吾妻連峰など、周囲の風景を一望できます。山頂からは北の沼ノ平火口や鉄山に向かうトレイルものびており、こちらも観光客に人気です。